

面接の練習を頑張りました

寒さがいよいよ本格的になってきました。インフルエンザやコロナに罹患する生徒も少しずつ増えつつあります。体調を崩しやすいので健康面には十分に気をつけてほしいと思います。

さて、先月3年生の中で入試に面接がある人のために面接の練習を行いました。



志望する高校への志願理由や、中学校で頑張ったこと、高校入学後のことなどについて返事をしていました。あらかじめしっかりと質問を想定し、返事を考えている人もいれば、そうでない人もいました。また、入室や退室、自己紹介の仕方など、面接時の基本的な動作についても先生方の指導を受け、取り組んでいました。なかには声が小さかったり、動作を間違えたりして何度もやり直している人もいました。本番では練習の成果を出してほしいと思います。

いろいろな入試が始まりました

先月は、いろいろな入試が始まりました。例えば1月11日、12日には第一高校のパラマ入試、1月19日には私立専願入試、1月24日には公立特色化入試などがありました。そして、2月には私立前期入試、公立推薦入試などが控えています。

入試後に振り返りアンケートをとりました。これは入試で印象に残ったことや、作文の内容、面接の内容、そして来年度の後輩へのアドバイスなどを尋ねたものです。今回その中から、印象に残ったことや今後の入試にも参考になることをいくつか紹介したいと思います。

- ・面接の待ち時間が長かった。勉強道具を持参しておくといよい。
- ・想定以上に寒かった。カイロが必要。
- ・高校によっては時計が控室になかったため、時計を持って行ったほうがよい。
- ・あいさつはしっかりしたほうがよい。声が出ないなら、会釈だけでもしっかりと。
- ・その高校の校風を絶対確認すること。
- ・本番は思った以上に緊張する。面接練習をたくさんすることは不可欠。
- ・頭の中が真っ白になってもキーワードで言いたいことを覚えておくといよい。
- ・面接会場に椅子だけでなく机もあった。座り方は臨機応変に。

以上のように、面接では多くの人が緊張したようです。面接や人との接し方は、いずれ社会に出た時に、社会人として常識といわれることの一つです。人の目を見て話す、座るときは背筋を伸ばす、伝えたいことはしっかり伝える、など基本的なことはしっかりと身に付けてほしいと思います。

2月の行事予定

- ・2日(金)福岡地区私立前期入試
- ・6日(火)公立推薦
博多青松I期入試(~7日)
- ・8日(木)筑後地区私立後期入試
- ・9日(金)後期期末考査
- ・10日(土)福岡地区私立後期入試
- ・11日(日)有明・久留米高専学力入試

3月の行事予定

- ・4日(月)公立入試事前指導
- ・5日(火)公立入試
博多青松II期入試
- ・7日(木)3年修了式、同窓会入会式
- ・8日(金)第77回卒業式



保護者の皆様へ

上述したように、いろいろな入試があり、無事合格をして高校入試という一大イベントを終えた生徒もいると思います。学校では「受験は団体戦。最後まで全員で勉強を大事にしよう。」と話しています。ご家庭でも、合格したから終わりではなく、高校生活という次のステップに向けて最後まで中学校生活にしっかりと向き合うように話していただければと思います。